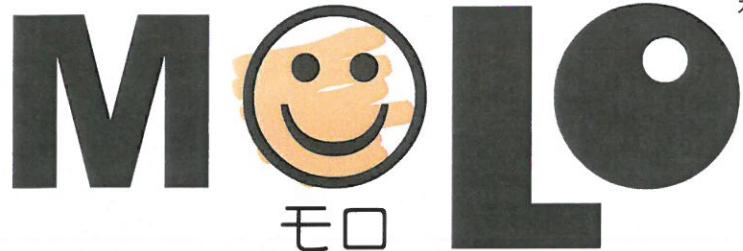


# 店舗お役立ち情報

〒815-0083 福岡市南区高宮3丁目11-8  
TEL: 092-522-3330 FAX: 092-522-3332  
<http://www.misezukuri.com>

有限会社リード・クリエーション発行 2015年



2015年  
No.164 2号



## \* \* ~10年、生き残れる飲食店は?~

天神や大名、博多駅近辺の店舗が密集している地域で、いつの間にか無くなっている飲食店が多いことに気付くことはありませんか。経営コンサルタント、井澤岳志氏によると。

開業3年で約7割が廃業し、10年後も営業している店は1割程度。

飲食事業は参入障壁の低いビジネスであり、誰でも比較的簡単に開業することができます。

情報誌やインターネットを見てもわかるように、個人店・チェーン店に関わらず、新しい飲食店がどんどんオープンしています。

しかし、その廃業率は非常に高く、1年未満で閉店した割合は34.5%、2年以内で閉店した割合は15.2%。

合計すると49.7%となり、約半数の飲食店が2年以内に閉店しているというデータもあります。

さらに、開業3年では約7割が廃業し、10年後も営業している飲食店はわずか1割程度と言われています。つまり、「どんどん新店舗がオープンする一方、どんどんつぶれている」のが、飲食業界の実態です。店舗数が過剰に増え、需要よりも供給が大幅に上回る。

飲食店が廃業しやすい理由の一つは、「市場規模の縮小」です。

外食産業の市場規模は1997年の約29兆円をピークに年々減少し、2013年の段階で約24兆円。

ピーク時に対して8割程度の市場規模に縮小しています。（※「公益財団法人 食の安全・安心財団」統計資料より）言い換えれば、顧客が外食に使うお金が少なくなっているということです。

そして、飲食店が廃業しやすいさらに重要な理由の一つは、「競合店の存在」です。

数十年前は、顧客の外食ニーズに店舗数が追いついていなかったため、よほど問題のある店でなければ、それなりに繁盛していました。しかし、今は店舗数が過剰に増え、需要よりも供給が大幅に上回っています。さらに、惣菜、コンビニ、スーパー・マーケットなどの中食や、宅配、通販なども飲食店の競合として台頭してきています。つまり、小さくなっている市場を多くの店舗が奪い合っている状態なのです。

顧客にとって「選ぶ理由のないお店」が急増。

競合が増えれば、顧客は多くの選択肢を持ち、より満足できる店を選ぶようになります。

つまり、これまでよりも高いレベルの満足を提供しなければ、顧客がリピートしなくなっています。

そんな中、顧客にとって「選ぶ理由のないお店」が急増しています。顧客が「選ぶ理由のないお店」は、オープン時や割引などの広告販促を行った際には集客できますが、それ以外では売上が上がりず、どんどん廃業に追い込まれています。飲食店が長く経営を続けていくためには、リピーターの存在が必要不可欠です。

競合が増えている中で、「他店ではなく、自店を選んでもらえる」コンセプトづくりが必要となります。

今の時代の繁盛店は、立地・商品・サービス・価格などの面で、顧客にとっての「価値」を明確に確立できています。

自店の価値をつくり、磨き上げていくことが、今後の飲食店経営に求められています。



(livedoornewsから)

天然温泉！大パノラマ！自然食！

## ちょっと小旅行へ・・筑紫野～天拝の郷～



「第12回店舗開業支援セミナー」でゲスト講師をお願いすることになった佐々木寛氏が総支配人を努める「筑紫野 天拝の里」を4月20日のセミナーに先立ちご紹介します。露天風呂からは、筑紫野市街地を見おろすことができ、遠く太宰府や宝満山までの大パノラマ。地下1,500mから湧き出る天然温泉は、鉄分やミネラルを多く含む単純温泉の湯で癒されます。オーガニックや地元食材を活かした、料理やデザートが80種類並ぶ自然食ブッフェも魅力です。

福岡県筑紫野市天拝坂2-4-3

TEL 092-918-5111

営業時間

天然温泉 / 10:30~24:00 (受付23:00)

ブッフェ/ランチ 11:00~15:00 (OS14:00)

ディナー 17:30~21:30 (OS20:30)

<http://tenpainosato.com/>

筑紫野 天拝の郷



## \* \* 野良猫リクちゃん！♂ ~里親募集中~急募！

ある日気が付いたら事務所の近くで3匹の子猫が生まれていました。

住まいは土管の中みたいです。

天気のいい日は母猫が日向ぼっこをしながらお乳をあげていました。ところがいつの間にか兄弟2匹はどこかにもらわれて行ったみたいで、この一匹だけが残されています。毎日見かけるので声を掛けたり、食べ物を与えているうちに段々となつてきて愛情が通い合うようになりました。私の顔を見ると遠くから「ミヤ～」と鳴きながら走ってきます。近所でも人気者で、とても甘え上手です。今ではとても他人（猫）とは思えません。（笑）

あまりに可愛いので自分が引き取って自宅で飼おうかと思いましたが、残念ながら我が家はマンション住まいペット禁止です。（泣）

誰かりクちゃんを引き取ってくれる人はいませんか。

\* リクちゃんという愛称は、私が社名から名付けました。（F）



### 編集後記

2月は、いつの間にやらやってきて去る月です。節分やバレンタインデー・・に右往左往していたのは遙か彼方、遠いあの日となってしまいました・・。ああ～麗しのバレンタインデー（笑）甘酸っぱい記憶の中で一番思い出深いのは、私が中学2年のV.D。その運命の日は土曜。教室でお昼を食べていた私たちの前を『うわーーー！！』っと泣き叫びながら廊下を猛ダッシュしていく女子が1人！思わず、廊下へ出てみると、そこには絵に描いたようなガリ勉君が「学校では禁止だろう？」（気取って）とのたまう。● 私たちは、食べかけのお弁当を抱え、彼女を追いかけ部室へ。そこには高価な箱チョコを、泣きながら（吠えながら）破き、食べ続けている彼女・・の隣で、笑顔でチョコを食べている女子1人。。。この一部始終は、ほんの10分程度のことだっただろうに、脳裏に強烈に刻まれていて、この時期になると鮮明に思い出してしまう。やはり、何事も簡単だと思えることでさえも、やってみなければ結果はわからないものです。そして未だにこれを語り継いでいます。・・・教訓、目撃者は選べない。一生の思い出は、密かに行うべし。

B.Y. みちか